

— 透明感を求めて —
彫刻展
松田光司

MATSUDA
MITSUJI

2022年

4月14日(木) — 5月27日(金)

(開館時間) 10時~18時 (観覧料) 無料 (休館日) 日曜日 (主催) 株式会社平成建設

平成記念美術館ギャラリー | Heisei Memorial Art Gallery





松田光司彫刻展

— 透明感を求めて —

本展覧会では、彫刻家 松田光司が長年にわたり挑戦してきた「透明感」を可視化する、立体・レリーフを中心に約100点を展示いたします。目に見えるものを重厚な存在感で丁寧に表現しつつ、見えない世界、見えないエネルギーの流れを軽やかに感じさせる作品たちです。



上/「光守唄立像」H55 W22 D15 cm
右/「麗天女」(部分) H76.5 W22.6 D7.9 cm



松田光司は、具象彫刻を得意とする造形力に大胆なイメージを重ねて、人物を題材にした多くの作品を生み出しています。東京藝術大学大学院を卒業後、様々な会場での企画個展は60回以上も開催され、新たな彫刻ファンを掘り起こしてきました。全国40数カ所に数多くのパブリックコレクションも設置されています。2002年「野球殿堂入り

表彰者レリーフ」の四代目制作者となって毎年レリーフを製作、2003年「日本野球発祥の地モニュメント」、2014年建立の読売新聞東京本社「箱根駅伝90回記念モニュメント『絆』」、2019年にジャパン・スポーツ・オリンピック・スクエア(新宿区)に建立された「嘉納治五郎像」なども有名です。

「彫刻制作は楽しくてたまらない!」と和やかに語る松田光司は、近年、公演や小学校・各団体でのワークショップなどにも活躍の場を広げ、その技と嬉しさを伝授しています。

彫刻家として更に成長し続ける松田光司の世界を、是非お楽しみください。

松田 光司 Matsuda Mitsuji

- 1965 愛知県春日井市に生まれる
- 1989 東京藝術大学美術学部彫刻科卒業
＜サロン・ド・ブランタン賞受賞＞
新制作展初出品＜新作家賞受賞＞ 東京都美術館
- 1991 東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了
- 1998 明星大学日本文化学部造形芸術学科 兼任講師(2015年まで)
- 2019 愛知県立芸術大学美術学部美術科彫刻専攻 非常勤講師(2019年、2020年、2021年)

【個展】

日本橋三越本店、学士会館、渋谷東急本店、日本橋高島屋など、計60回以上個展を開催する。他、グループ展に多数参加。

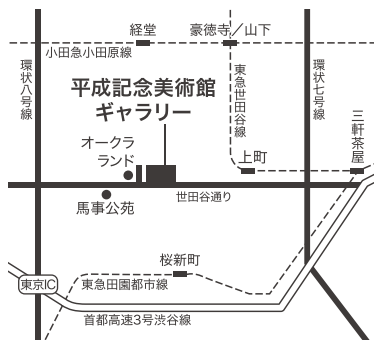
〒156-0053
東京都世田谷区桜3-25-4
開館時間 10:00~18:00
観覧無料
休館日:日曜・年末年始

【電車】

東急世田谷線 上町駅より
徒歩10分

【バス】

渋谷駅バス停 3番乗り場
「成城学園前駅西口」行
渋谷24(東急バス/小田急バス)
「大蔵ランド前」下車 徒歩1分



平成記念美術館 ギャラリー

【お問い合わせ】 03-3426-1103

ご来館の皆様安心して展示を楽しんでいただけるよう、感染症対策に取り組んでまいります。詳しくはギャラリーサイトをご覧ください。

【次回企画展のお知らせ】 ※スケジュールは予定のため、変更になる場合があります。

2022年 6月3日(金) ~ 7月8日(金)

第8回 東京藝術大学平成藝術賞受賞作家展 未来の大芸術家たち